

## 1 はじめに

REX-PEPB4は、PC本体のPCI Express信号を専用のリピータ基板で延長し、外付けのPCI拡張BOXを接続することにより、1SlotのPCI Expressを4SlotのPCIに増設する拡張BOXです。

### (1-1) 梱包内容の確認

ご使用前に添付品のご確認をお願いします。

- PCI拡張BOX (REX-PCIEX04)
- HOST側 PCI Expressボード (REX-PETH)
- 専用ケーブル(1.7m) (RCL-TH17)
- 電源ケーブル
- Low Profile用ブラケット
- 取扱説明書
- 保証書 2部 (REX-PCIEX04用/REX-PETH用)



HOST側 PCI Expressボード  
(REX-PETH)



専用ケーブル(1.7m)  
(RCL-TH17)

\*別売のオプション品として  
RCL-TH50(5m) もございます。



PCI拡張BOX  
(REX-PCIEX04)

### (1-2) 製品仕様

項目	仕様内容
対応 PCI インターフェイス	PCI Local Bus Rev. 2.1以降準拠。 ロングサイズPCI (312mm) 対応。
主要コントローラ	PCI Express Repeater (PI2EQX4401DZFE) PCI Express to PCI Bridge (XI02000)
電源	+3.3V 5.0A / +5V 5.0A +12V 0.6A / -12V 0.3A
外形寸法	PCI拡張BOX 242(W) x 342(D) x 141(H) mm PCI Expressボード 65 x 70mm (ベゼル部除く)
重量	約 4kg (ケーブル除く)
動作環境	温度:0~55℃ 湿度:20~80% (ただし結露しないこと)
対応 OS	Windows 11/10/8.1/7/Vista/XP/2000 Server 2022/2019/2016/2012R2/2012/2008R2/ 2008/2003R2/2003 ※32ビット/64ビット両対応

### 安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

#### 表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

#### 警告

- 製品の分解や改造などは、絶対に行わないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることは行わないでください。
- 製品が水・薬品・油などの液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

#### 注意

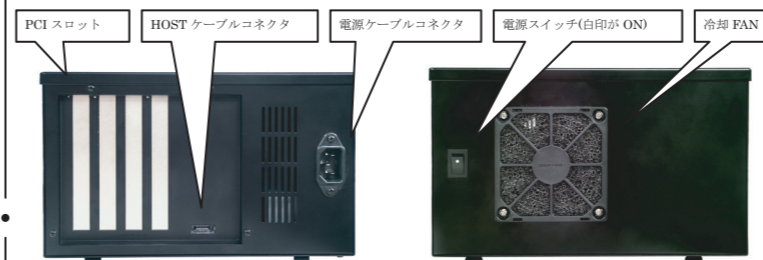
- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカなどの磁気を帯びた物の近くで保管しないでください。
- 煙が出たり臭気がある場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないように、十分注意して作業を行ってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益などが発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

#### その他のご注意

- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- “REX”は株式会社ラトックが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、<sup>TM</sup>、<sup>®</sup>マークは明記しておりません。

## 2 各部説明と使用手順について

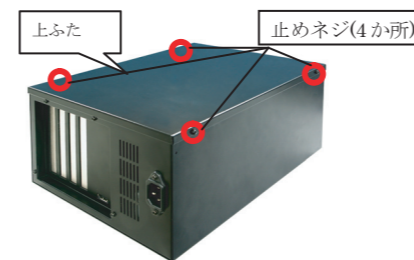
### (2-1) 各部説明について



### (2-2) 使用手順について

1. PCの電源をオフにし、PCI Expressスロットへ製品添付のPCI Expressボード (REX-PETH) を装着します。
2. 拡張BOXの止めネジ4か所を外し上ふたを開けます。
3. 使用するPCIボードを装着します。
4. 上ふたを閉め、添付ケーブル (RCL-TH17) でPCと拡張BOXを接続します。
5. 拡張BOXの電源をオンにします。
6. PCの電源をオンにします。

※ PCの電源をONにする前に拡張BOXの電源をONにしてください。



【ネジ位置】

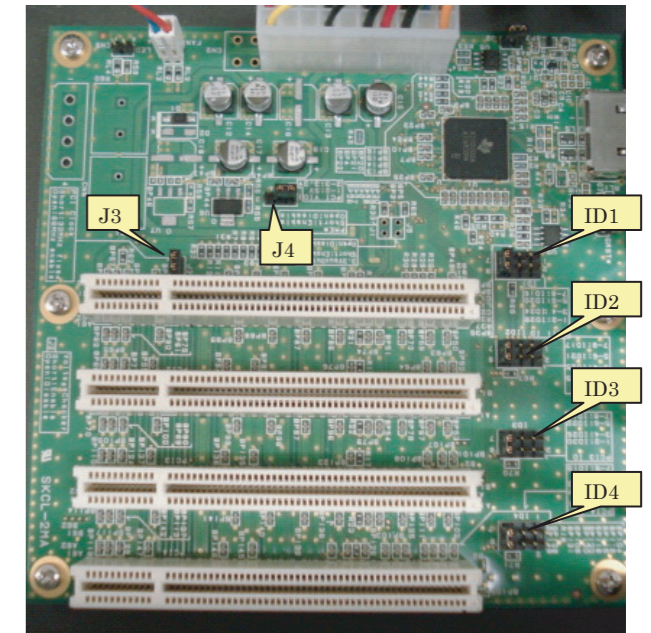


【PCIボード装着図】



## 3 拡張BOX内部のピン設定について

拡張BOX内部基板のピン設定について説明いたします。



ID1~ID4ピンについては、工場出荷時の設定でご使用ください。  
(PCIボード上にPCI to PCI Bridgeを搭載したボードとのID競合により機能しないことがあります。IDを変更することで改善される場合があります。)

※ IDピンの詳細については裏面をご参照ください。

ピン番号	説明
ID1	PCI スロットの ID を設定します。 次のいずれかの設定が必要となります。 1-2 番: ID28 3-4 番: ID24 5-6 番: ID20 7-8 番: ID16 (製品出荷時は 7-8 番: ID16 に設定されています。)
ID2	PCI スロットの ID を設定します。 次のいずれかの設定が必要となります。 1-2 番: ID29 3-4 番: ID25 5-6 番: ID21 7-8 番: ID17 (製品出荷時は 7-8 番: ID17 に設定されています。)
ID3	PCI スロットの ID を設定します。 次のいずれかの設定が必要となります。 1-2 番: ID30 3-4 番: ID26 5-6 番: ID22 7-8 番: ID18 (製品出荷時は 7-8 番: ID18 に設定されています。)
ID4	PCI スロットの ID を設定します。 次のいずれかの設定が必要となります。 1-2 番: ID31 3-4 番: ID27 5-6 番: ID23 7-8 番: ID19 (製品出荷時は 7-8 番: ID19 に設定されています。)
J3	J4 で PCI VIO が 3.3V に設定されている場合、ショートピンを外すと PCI クロックを 66MHz に設定可能となります。但し、接続している PCI ボードが全て 66MHz 対応でなければ 33MHz 動作となります。 (製品出荷時はジャンパーされています。)
J4	PCI VIO(信号レベル)の設定が変更可能です。 1-2 番: 5V 2-3 番: 3.3V (製品出荷時は 1-2 番に設定されています。)

## 4 拡張BOX内部のIDピンについて

PCIバスに接続するデバイスの特性・種類・動作方式などは  
コンフィギュレーション・レジスタで設定されます。  
各デバイスのコンフィギュレーション・レジスタは下記のように  
32bitで表現されます。

予約 (8bit)	バス番号 (8bit)	デバイス番号 (5bit)	機能番号 (3bit)	レジスタ番号 (6bit)	00 (2bit)

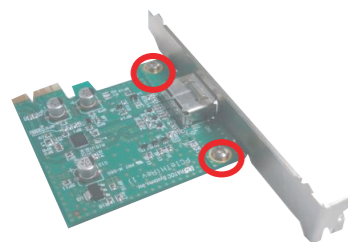
拡張BOX内部のIDピン設定と上記「デバイス番号」との相関関係は  
以下のようになっております。  
このデバイス番号は1つのバス上でデバイスを指定するための番号  
で、5bitで表現され0~31の番号が割り当てることができます。  
(本製品ではジャンパーピンの設定により16~31を割り当てます。)

IDピン設定	デバイス番号	IDピン設定	デバイス番号
16	0	24	8
17	1	25	9
18	2	26	10
19	3	27	11
20	4	28	12
21	5	29	13
22	6	30	14
23	7	31	15

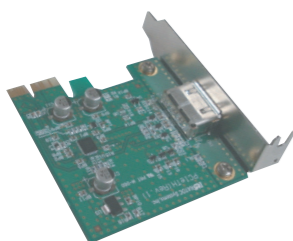
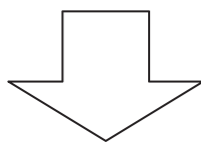
## 4 ブラケットの取替え方法について

ご使用のPCのPCI ExpressスロットがLow Profileである場合は、  
付属のLowprofile用ブラケットに取替える必要がございます。

基板上にあるネジ(下記赤丸)を外しLow Profile用ブラケットと  
取替えてください。



【工場出荷時】



【Low Profile用  
ブラケット取付時】

## 5 対応PCIボードについて

本製品では以下の機能を拡張するPCIボードが使用可能です。

- ・ SATAポート増設ボード
- ・ RS232C増設ボード
- ・ モデムポート増設ボード
- ・ USBポート増設ボード
- ・ 1394ポート増設ボード

- ※ PCカードアダプタ増設ボードには対応していません。
- ※ PCIボード上にPCI to PCI Bridgeを搭載したボードは  
機能しない場合があります。  
サポートセンターまでお問い合わせください。

## 6 オプション品について

別売のオプション品として以下の製品がございます。

RATOC Directにてお取り扱いしております。  
<http://rps.ratocsystems.com>



RCL-TH50  
(5m)

## 7 製品に関するお問い合わせ

ラトックシステム株式会社 サポートセンター  
〒550-0015  
大阪市西区南堀江1-18-4 Osaka Metro南堀江ビル 8F  
TEL 06-7670-5064  
FAX 06-7670-5066  
月～金 10:00～13:00、14:00～17:00  
土曜、日曜および祝日を除く  
電子メール: <https://web1.ratocsystems.com/mail/support.html>

 **RATOC**  
Systems, Inc.